



国際バカロレア MYP・DP の学習の流れ

IB のプログラムを通して ATL スキル (Approaches To Learning) を磨く

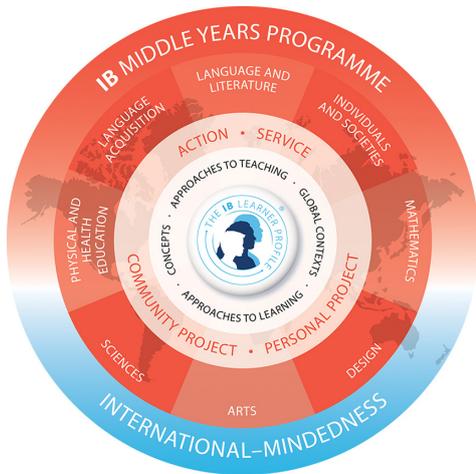
IB では、MYP、DP での全教科・科目を通して、生徒たちは、コミュニケーション、社会性、自己管理、リサーチ、思考といった“学び方を学ぶ力 (ATL: Approaches To Learning)”を身に付けていきます。

MYP (Middle Years Programme)

中学校課程 1 年生～高等学校課程 1 年生【4 年間】

DP の前段階のプログラムである MYP での授業を行います。

ATL スキルを磨く中で、論理的思考力や問題解決能力などが培われ、新大学入試制度にも十分に対応できる能力が育っていきます。MYP 実施校の認定は東北ではじめてです。



■ 8 つの学習分野

MYP では、4 年のプログラム期間にわたって以下の 8 教科に取り組みます。

言語と文学 言語の習得 個人と社会 理科 数学 芸術 保健体育 デザイン

■ 海外研修 (グローバルリーダーシップ研修)

中学校課程 3 年生では海外研修「グローバルリーダーシップ研修 (2019 年度はカナダ)」を実施。現地での異文化体験やリーダーシップ研修等を通して、知性、感性、国際性を磨きます。*詳細は P17「探究」に記載

■ パーソナルプロジェクト (PP : Personal Project)

高等学校課程 1 年生では、各自のテーマに基づき、MYP のパーソナルプロジェクトとして、観察したこと、行ったこと、聞いたこと、調査したことなどを最大 6,000 字のレポートにまとめて作品や成果を発表します。*詳細は P17「探究」に記載

DP (Diploma Programme)

高等学校課程 2 年生～高等学校課程 3 年生【2 年間】

DP は国際バカロレア資格取得と直結しており、日本語と英語によるデュアル・ランゲージで実施しています。

日本語の科目は、2 年目の 11 月の卒業試験も日本語で受験することができます。

秀光コースの DP は 2021 年に理系プログラムをスタートさせます (文系プログラムもあります)。

【6 つのグループの教科群】

- 1 言語と文学 2 外国語
- 3 個人と生活 4 実験科学
- 5 数学とコンピュータ科学
- 6 芸術

+

【3 つのコア科目】

- 課題論文 (EE)
- 知の理論 (TOK)
- 創造性・活動・奉仕 (CAS)

■ コア科目について

課題論文 (EE : Extended Essay) *詳細は P17「探究」に記載

DP の学習の総まとめとして、DP で履修している科目の中から自分自身で選んだテーマに関して独自の研究調査を行い、課題論文として日本語で最大 8,000 字 (英語は 4,000 ワード) の論文にまとめます。

知の理論 (TOK : Theory of Knowledge)

「知識の本質」について考え「知識に関する主張」を分析します。自分なりのものの見方や、他人との違いを自覚できるよう促します。

創造性・活動・奉仕 (CAS : Creativity/Activity/Service)

生徒がそれぞれ計画書を作成し、実施する課外活動です。知識を広げ、社会貢献に繋がっていきます。

